

沖縄 ICT フォーラム 2011

サイバーセキュリティと通信の秘密

～SecurityDay in Okinawa～

2011年12月15日(木)～16日(金)に沖縄大学で「沖縄 ICT フォーラム 2011」を開催しました。このフォーラムは毎年沖縄で行っていますが、今回はこれも毎年東京で行っている「Security Day」と共催にして、昨今のサイバー攻撃やインターネット上のセキュリティの現状と対応等を中心に企画しました。会場については沖縄大学 地域研究所 緒方氏のご協力で二日間にわたり大会場を借りることが出来ました。また、財団法人沖縄県産業振興公社、特定非営利活動法人フロム沖縄推進機構にご後援いただき、地元企業への呼びかけにご協力いただきました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。この場を借りまして、お礼申し上げます。

2011年12月15日(木)

以前のレポートで絶対沖縄は前日入りをする。それは何故か？と言うことを何回となく書いていますが、前日に部会やセミナーがあり、珍しく前日入りが出来ない状況になり、やむなく当日朝早くの便で向かいました。「12月とはいえ、沖縄だからそんなに寒くない、大丈夫」という言葉を信じ、気分は「暖かい」を想像して行きましたが、なんと雨は降っているし、肌寒い。現地の方曰く、「昨日までは穏やかで暖かかったんですよ、今日になって急に寒くなって」だそうです。1日目は雨、2日目は強い風、毎年のように JAIPA 沖縄開催は何かがあります。

1日目は舞台があって、半分稼働式、半分固定式の席になっていました。体育館？のような舞台の高さがあって、講師が目立って良かったのですが、パネルディスカッションをしようとしたら、スクリーンがちょっと邪魔だった。そのうえ、大学なので会場がわかりづらく、導線の準備もせず、いらした皆様には大変ご迷惑をおかけしてしまいました。調査不足でした。

さて、13:30 開始。飛行機の都合もあったようで、なかなか時間に集まらず、10分くらい遅れて開始しました。この日の午後は、「サイバー攻撃：脅威の多様化と顕在化」として、日本マイクロソフト株式会社 高橋正和氏が全体のコーディネートしてくださいました。まずは、高橋正和氏が、昨今のサイバー攻撃、攻撃元サーバの停止など国際的な取り組みの紹介や、サイバー攻撃が信頼のおけるドメイン間で被害の連鎖を生んでいる実態を紹介。次に株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ) 齋藤衛氏がプロバイダーの目線で顕在化するサイバー攻撃サイバーテロ、ハクティビズム、標的型攻撃について説明をしてくださいました。その後、「サイバー攻撃に揺らぐインターネットの信頼性」として独立行政法人情報処理推進機構 CRYPTREC 神田雅透氏に結局ネットの安全性を担保する

根拠とは何なのかと言うところをお話いただきました。次は「マルウェア解析の最前線と企業がとるべき対策～脆弱性攻撃とマルウェア脅威～」として、フォティーンフォティ技術研究所 金居良治氏に IT インフラとハッカー・アンダーグラウンドの歴史から情報セキュリティ脅威の現状、近年の脅威の流れ、標的型攻撃について、事例を挙げてお話しいただきました。インターネット上のトラブル、法律面も押さえておきたいところです。高橋郁夫弁護士に「法律面の現状と課題」として、関連する事項の法律の考え方をわかりやすく説明いただきました。その後は、今後サイバー攻撃と闘うことができるのか、これから出来ること、準備することとして、会場を交えてディスカッションを行いました。たくさん意見交換が出来たと思います。

12月16日（金）

本日は朝から1日開催です。オープニングでは渡辺会長の幼少の頃の検閲された手紙が紹介され、戦争時代の手紙のやりとりに、こういうことがあったのだと、貴重なものをご提供いただきました。午前中は、琉球新報 松永勝利氏に「新聞記者の目から見た沖縄」として、取材時に沖縄のどの場所で、どのような処遇を受けたか、報道規制の状況を映像でも拝見できました。残念ながら即会社に戻らなくてはいけなく、ゆっくりとお聞きすることが出来なかったのが残念でした。次に「国家プロジェクト的沖縄戦体験の捏造—国家による大がかりな大衆操作の事例として」沖縄国際大学名誉教授 石原昌家氏にお話しいただきました。こんな事が実際にあったのかという話でした。かなり、重い話です。その後も一つ沖縄に関連することで、「有事法制下の日本と八重山教科書採択問題」沖縄国際大学非常勤講師 渡名喜守太氏にお話しいただきました。

前日のセキュリティ関係、沖縄地元の話に続き、まだまだこれでいいのかと思うところも多い児童ポルノブロッキング関係を講演です。総務省 消費者行政課の長瀬貴志氏にもう一度「通信の秘密とは」として、永遠に事業者に係ってくる法律について、わかりやすく説明いただきました。またそれに加え、安心ネットづくり促進協議会のブロッキングは、インターネット上の児童ポルノ画像等の流通阻止に有効である反面、ISP等ユーザーのアクセス先をチェックする「通信の秘密の侵害」という、国民の重大な権利侵害の危険を秘めています。この問題について検討した取組みを技術面、法律面に分けてわかりやすく説明していただきました。

最後は、二日間全体に対するトークセッションです。壇上に今までの講演者が登壇して、会場との意見交換会となりました。時間の都合でお帰りになってしまった方々もいらっしやいましたが、8名のそうそうたるメンバーで話も大変盛り上がりしました。

二日間のセミナーを終えて、また沖縄で開催できたことを大変良かったと思っております。当初心配していた集客も12月15日78名、16日67名とたくさんの方々にご参加いただきました。沖縄は遠いと思っている方もいらっしやいます、交通費がかなりかかる、会

社では「沖縄でのイベント」と言うだけで、「遊び？」って言われて、出張できない方々もいらっしやいます。ただただ、そういう壁を乗り越えて参加してくださった方々ありがとうございました。来て良かったと、ここでしか聞けない話だったと言うような企画を今後もして行きたいと思っております。沖縄 ICT フォーラムは続けられる限り続けようと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

スケジュール：

サイバーセキュリティと通信の秘密

～SecurityDay in Okinawa～

日時：2011年12月15日（木）～16日（金）

場所：場所：沖縄大学 <http://www.okinawa-u.ac.jp/shisetsuAccess.php>

主催：社団法人日本インターネットプロバイダー協会（JAIPA）

共催：SecurityDay 運営委員会

（JPCERT コーディネーションセンター（JPCERT/CC））

（日本インターネットプロバイダー協会（JAIPA））

（日本データ通信協会（Telecom-ISAC Japan））

（日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA））

（日本電子認証協議会（JCAF））

後援：財団法人沖縄県産業振興公社 <http://okinawa-ric.jp/>

特定非営利活動法人フロム沖縄推進機構 <http://from-okinawa.org/>

12月15日（木）

13:00～13:30 受付開始

13:30～13:35 開会挨拶

社団法人日本インターネットプロバイダー協会 会長 渡辺武経

13:35～13:40 沖縄大学地域研究所 所長 緒方 修氏

13:40～17:40 ーサイバー攻撃：脅威の多様化と顕在化ー

昨今のサイバー攻撃、攻撃元サーバの停止など国際的な取組みの紹介や、サイバー攻撃が信頼のおけるドメイン間で被害の連鎖を生んでいる実態のご紹介（10）

日本マイクロソフト株式会社 高橋 正和氏

多発するサイバー攻撃をプロバイダ目線で、ハッカー集団 Anonymous、DDoS 攻撃や情報漏洩、標的型攻撃などについて（顕在化するサイバー攻撃サイバーテロ、ハクティビズム、標的型攻撃について（40）

株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ） 齋藤 衛氏

証明書の信頼性を保証するオランダや最近の証明書の事例と対策（40）

独立行政法人情報処理推進機構 CRYPTREC 神田 雅透氏

～休憩～

マルウェアの最先端ネタ・事例、特徴、対策 (40)

フォティーンフォティ技術研究所 金居良治氏

法律面の現状と課題 (40)

高橋郁夫弁護士

戦う手段はあるのか？ボットネットの Takedown の事例 (20)

日本マイクロソフト株式会社 高橋 正和氏

サイバー攻撃：今できる事、これから準備する事 (40)

上記登壇者によるディスカッション

18:00～21:00 懇親会

12月16日 (金)

9:00～9:15 受付開始

9:15～9:30 オープニング (検閲された手紙)

9:30～10:50 新聞記者の目から見た沖縄

琉球新報 松永 勝利 氏

10:50～12:10 「国家プロジェクト的沖縄戦体験の捏造—国家による大がかりな大衆操作の事例として」 (80)

沖縄国際大学名誉教授 石原昌家氏

12:10～13:00 昼食

13:00～14:30 「有事法制下の日本と八重山教科書採択問題」

沖縄国際大学非常勤講師 渡名喜 守太 (となき もりた) 氏

14:30～14:45 「インターネットコンテンツセーフティ協会 (ICSA) の報告」 (15)

インターネットコンテンツセーフティ協会

14:45～15:10 「通信の秘密について」 (25)

総務省 電気通信基盤局 消費者行政課 課長補佐 長瀬 貴志氏

15:10～16:35 「ブロッキングによる児童ポルノ対策」 (85)

(児童ポルノブロッキングの現状と課題／ブロッキングの法律問題について)

安心ネットづくり促進協議会

16:35～16:50 休憩

16:50～18:30 トークセッション (100)

サイバーセキュリティと通信の秘密 質疑応答

会場を含めた討論を行います。

19:00～21:00 懇親会